

JR東日本に 年末手当

3.0ヶ月分+10万円

10/17 を申し入れる!

< 支払いは12月6日(金)まで >

その他の要求項目

- 初任給特別措置適用の社員はその額を基準内賃金に含めること。
- 妊娠・出産・養育に関わる休暇は「期間率」から除外すること。
- 私傷病休暇での「期間率」減額について緩和措置を新設すること。

2025年3月期第一四半期決算は、鉄道、エキナカ、ホテル、SCの需要回復により営業利益は4期連続の増収、全てのセグメントが増収増益となり、順調な回復を果たしてきています。順調な回復は、統括センターの発足、総合車セ・車セの集約、設備技術センター化などの施策が実施され、「融合と連携」の下、現場の社員が一人何役もこなし、新たな業務も行うようになっていることも大きな要因です。

物価の高騰や電気、ガソリンなどエネルギー価格の高騰が続くなかで、全ての社員の生活を維持向上させるためには、年収の底上げが必要です。

**順調な回復は安全・安定輸送の確保に努め
輸送障害にも懸命に対応してきた結果!**

国労要求に沿った支払いを!